

令和7年度 入学式（校長式辞）

式辞

春爛漫、PTA会長様、長崎県議会議員様、長崎市議会議員様はじめ、多くの御来賓の方々の御臨席を賜り、令和7度長崎市立滑石中学校入学式を挙げていただけますことを、高い所からではありますが、深く感謝申し上げます。

また、保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学を心からお祝い申し上げます。本日から充実した中学校生活三年間を送り、社会に巣立つ日まで、その教育に職員一同、精神誠意努力していくことを、ここにお誓い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。大きな希望とたくさんの期待、そして少しの不安を胸に、大きな声で返事をした先程の呼名での姿に、今後の大いなる活躍を期待させられました。

本校は **北の誇り＝品格のある感じのよい人間の育成＝**という校訓を掲げ、さまざま活動を展開しています。

『北』とはこの地域全体を、『誇り』とはまさに自慢・自信を表し、まさに学校ばかりでなく地域全体で活躍し、自己肯定感を高めようと設定しています。

その実現には、常に高い目標を掲げ、多くの人と協働しなければいけません。まさに『**品格ある**』という姿です。

また、常に学び、諦めることなく粘り強く努力することが不可欠ともなります。まさに『**感じのよい**』という姿です。この思いを込めて

自ら進んで学び、社会性と高い志をもった生徒の育成

という学校教育目標となっています。

ただし、“言うは易し、行ふは難し” これからの中学校生活で多くの試練があると思います。大きな壁にぶつかったときは、友達ばかりでなく先輩や学校の先生たち、保護者・地域の方々がしっかりと支えてくれることを決して忘れないでください。

さあ、今から **品格のある感じのよい人間** 理想の姿を目指していきましょう。新入生の皆さんが、大いに努力する姿が、たくさんの場面で見られることを期待し、式辞といたします。頑張ってください。

令和7年4月8日

長崎市立滑石中学校 校長 神尾 進二